

京都ビルメンニュース

January 2019

冬号
Vol.84

Kyoto Building Maintenance Association News No.84

公益社団法人 京都ビルメンニュース 第84号
発行日／2019年1月1日 発行所／公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会



●新年のごあいさつ

●2019年 京都ビルメンテナンス協会 新年賀詞交歓会開催
●第38回 全国障害者技能競技大会（アビリシンピック）

京都代表 楠本あやのさん 銀賞受賞!!

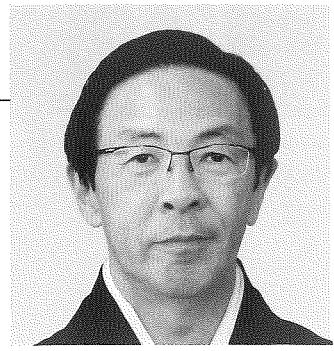
CLEAN CREW



KBMA
公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会

「新たな京都へ」

京都府知事 西脇 隆俊



府民の皆さん、あけましておめでとうございます。

昨年4月、府民の皆さんからのご信託を賜り、京都府開庁から150年目の年に、第51代京都府知事に就任させていただきました。西脇隆俊です。

知事就任にあたっては、「現場主義を徹底すること」「前例にとらわれないこと」「連携すること」を職員に指示し、6月には「将来に希望の持てる新しい京都づくり」に向か、「安心で暮らしやすい社会の構築」「京都産業の活力向上」「スポーツ・文化力による未来の京都づくり」を重視した肉付け予算を編成して、府政をスタートさせました。

しかし、その直後には、6月の大坂府北部地震や7月の豪雨、9月に入つての台風21号や24号、それに伴う強風被害や大雨など、次々と自然災害が襲いかかりました。改めて、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、被害に遭われた皆さんにお見舞いを申し上げます。

京都府では、災害後、直ちに補正予算を計上し、復興、復旧に向けた対策を講じるとともに、府民の皆さんの安心・安全を守るために、災害対応の検証を行い、先進的な防災・減災対策や治水対策、危機管理体制の強化充実など、地域防災計画の見直しを進めているところです。

一方で、昨年は、2020年のNHK大河ドラマが、京都ゆかりの明智光秀を主人公とした「麒麟がくる」に決定したことや、京都大学の本庶佑特別教授がノーベル生理学・医学賞を受賞されるなど、歴史や文化、学術のまち京都にとって、大変喜ばしい出来事も多くありました。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催や、2021年度中とされる文化庁の全面的な京都移転、そして2025年国際博覧会(万博)の大坂・関西での開催を控え、日本そして京都への世界からの注目度は、今後ますます高まります。このチャンスを逃すことなく、本年9月に開催されるICOM(国際博物館会議)京都大会等においても、京都府内各地の多様な文化資源をアピールし、「日本の文化首都・京都」を世界中に発信してまいります。

今、国内外から多くの観光客が京都を訪れています。2017年の観光入込客数は約8,700万人、外国人宿泊客数は約360

万人、観光消費額も過去最高の約1兆1,900億円を記録しました。しかし、それらの多くは京都市内に集中しています。

京都縦貫自動車道の整備や新名神高速道路の新区間開通によって、南北のアクセスは格段に向上しました。鉄道やバスの利用も含め、海・森・お茶の京都、竹の里・乙訓といった「もうひとつの京都」への周遊を促すことが重要です。観光客の満足度の向上や観光地の広域連携等を盛り込んだ「京都府観光総合戦略」を策定し、府内各地に効果が波及するよう取り組みを進めてまいります。

今年の3月には、「京都経済センター」がグランドオープンします。京都府・京都市・京都経済界が「京都経済百年の計」として力を結集し、京都経済の発展を支える拠点になるものです。このセンターを核に、オール京都体制で産学官の連携や人材育成、生産性の向上に一層取り組んでまいります。

こうした明るい未来に向かって、様々な取組を推進する一方で、私たちの足元には、乗り越えなければならない課題が山積みとなっています。日本は、少子化・高齢化がますます進展し、本格的な人口減少社会に突入することは避けられない状況です。東京への一極集中も依然として続いており、地域コミュニティが弱体化する中、労働力不足も深刻です。

私は、そうした課題に臆することなく立ち向かい、全ての世代の皆さんのが暮らしやすい社会の実現を目指した「子育て環境日本一」の取組等を通して一つ一つの課題解決に努めてまいります。

さらに今年は、天皇陛下が4月30日に御退位され、皇太子殿下が5月1日に御即位されます。現在、策定を進めている京都府の将来構想及び基本計画となる「新総合計画」では、新しい時代に対応した「夢のある将来ビジョン」を掲げ、次代を担う子どもたちが希望を持てる未来へのロードマップを描いてまいります。府民の皆さん、「新たな京都」に向けて共に歩みを進めてまいりましょう。

今年一年の皆さんのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



輝かしい時代のスタートを京都から

京都市長 門川 大作

あけましておめでとうございます。

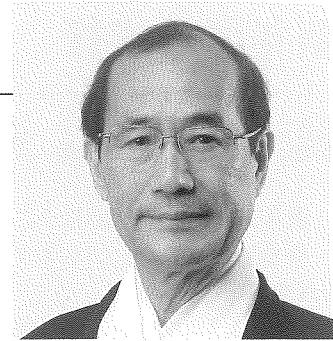
昨年は、地震や豪雨、度重なる台風等に見舞われ、自然の脅威を思い知らされる一年でした。京都市でも、長期の停電、家屋や文化財・公共施設、農林、道路などに大きな被害が発生。しかし、尊い命は守られました。これは、消防団や水防団、自主防災会等の皆様の御尽力があればこそ。御尽力いただいた全ての皆様に心から感謝申し上げます。これらの災害をしっかりと総括し、今後の安心安全のまちづくりへ教訓としてまいりますが、改めて京都の「地域力」「人間力」を目の当たりにし、困難を乗り越えて更なる発展を遂げる「レジリエント」なまちの真髄を見出した思いです。これらの「京都力」を地域における子どもたちの学び、育ち、高齢者や障害のある方が生き生きと命を輝かせるまちづくりへ、共々に生かしてまいります。

そして本年、京都のまちを更にパワーアップさせる機会が目白押しです。京都経済百年の計「京都経済センター」の開設で、中小企業・地域企業を元気に! JR「梅小路京都西駅」の開業、日本初開催となる「国際博物館会議(ICOM)京都大会」、市美術館のリニューアルオープンも来年度中に、5年連続で保育所

等待機児童ゼロを達成した子育て支援、指定都市トップとなった市立小学生の学力など成果を確認し、更なる充実へ。福祉、環境、景観、安心安全、伝統産業等の振興につながる観光、町家の保全、持続可能なまちづくりなど、引き続き市民の皆さんと共に汗する「共汗」で、全力投球してまいります。

ラグビーワールドカップ、東京オリ・パラ、そして2021年には世界最大の生涯スポーツの祭典「ワールドマスターズゲームズ関西」、さらに機能強化した新・文化庁の京都への全面的移転が控えています。2025日本万国博覧会(大阪・関西)の開催も決定! これらを機に、文化の力を市民の皆さんのがんばりにつなげ、持続可能な社会を目指すSDGs(「誰一人取り残さない」を理念に国連が掲げる17の取組目標)の達成にも貢献していく決意です。平成に続く新たな時代が幕を開ける本年。京都が世界の人々の幸せと平和に貢献すべく、共々に。

皆様のこの一年の御多幸をお祈りします。



第38回 全国障害者技能競技大会(アビリンピック) 京都府代表 楠本あやのさん(京都市立鳴滝総合支援学校)

平成30年11月2日(金)~5日(月) 沖縄県那覇市 奥武山公園 沖縄県立武道館

障害のある人が学校や職場で培った専門技術を競う全国障害者技能競技大会(アビリンピック)が沖縄県で開催され、ビルクリーニング部門に於いて京都府代表の楠本あやのさんが見事、銀賞を受賞されました。ビルクリーニング部門で各都道府県の代表が47名出揃うのはこれが初めての大会となりました。競技は「掃除機によるカーペット清掃」と「ダスタークロスとモップによる弾性床清掃」で、この二種の課題を制限時間内にいかに無駄なく綺麗に仕上げるかを競います。



魅了しました。全国大会での銀賞受賞、本当に楠本さんの努力の賜物だと思います。おめでとうございました。

京都の代表選手はこれまで7大会連続入賞となり、指導や応援に携わってきた私たちにとっても最高の喜びとなりました。12月には京都府西脇知事、京都市門川市長への表敬訪問も行い、当協会の活動が障害をもつた方たちへの就労の励みや可能性を引き出す力添えが出来たことを実感致しました。そして、今回お世話になりました関係者の皆様、改めまして本当にありがとうございました。

記事:南部(事務局)



銀賞受賞者 楠本あやのさんの感想

私が練習で一番難しかったのは、糸ラグやダストクロスモップをかける時の歩数や姿勢でした。何度もアドバイスをいただき、練習を重ねました。

大会当日はとても緊張しましたが、とにかく集中するように努力しました。カーペットが終わってから、家族が飛行機で京都に帰ってしまい、少し心細くなってしまいました。でも、お昼ごはんを食べながら気持ちを切り替えることができました。午後からの床ではゴミを少し踏んでしまい、悔しい気持ちになりました。

閉会式で、銀賞に自分の名前が呼ばれた時は、とても嬉しかったです。学校の先生や友達、京都ビルメンテナンス協会の方々のご指導や応援のおかげでとれた賞だと思います。本当にありがとうございます。頑張った経験を、これから的人生に活かしていきたいと思います。



新年のご挨拶

公益社団法人
京都ビルメンテナンス協会 会長 藤井 忍



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新年をすこやかにお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。

又、協会員の皆様には平素より協会運営にあたり格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年は6月に事務局の移転等があり、皆様にはご不便をおかけしましたが、事業計画に基づき、一連の事業を無事滞りなく実施する事ができました事を、改めて御礼申し上げます。

良い報告といたしましては、昨年11月に沖縄県で行われました、全国アビリンピック技能競技大会において、ビルクリーニング部門で京都府代表の鳴滝総合支援学校の楠本さんが見事、銀賞、全国準優勝という輝かしい成績を、おさめられました。

当協会がアビリンピック技能競技大会に携わり7大会連続入賞となりました事を重ねて報告いたします。

本年度はいよいよ本格的になってまいりました、外国人実習生受入れの件、又6月に予定されている青年部会西日本サミット京都開催、そして私が切に願っております、協会員の会員増強と事業は山積です。

従来の事業と重ねて大変忙しい年となります、協会員の

皆様と力を合わせて乗り越えて行かなくてはならないと思っております。

その為にも、一社でも新しい仲間を増やして、協会、業界を盛り上げていきましょう。

ビルメンテナンス業界における経済状況はまだまだ好況感が見えず、人手不足、最低賃金の上昇と、業界全体として問題が山積しております。

こうした中、協会として、一つ一つの問題に真剣に取り組んで行かなければならぬと考えております。

本年度は亥年です、成果を出すべく猪突猛進と言う言葉もございますが、亥年を調べました所、次の始まりに向けて新たなエネルギーを蓄える年であると書いてありました。皆様方企業にとっても猛進しつつ新たな素晴らしいエネルギーを蓄えて頂きたいと、祈念致します。

皆様のご健勝・ご多幸・ご繁栄を祈念致しますとともに、本年も格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げて、新年のご挨拶とさせて頂きます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

「梅小路キッズアートキャンパス!! 2018」に参加して

平成30年11月3日(土・祝) 元安寧小学校跡地

平素は青年部会に会員様にご協力頂き感謝申し上げます。

11月3日(土・祝)元安寧小学校にて「梅小路キッズアートキャンパス!! 2018」に参加して参りました。

晴天に恵まれ土曜日の文化の日と重なり多くの御家族連れの方々、そして小さな子供たちと関わることが出来ました。

私たち京都ビルメンテナンス協会青年部は、消火器の使い方とスイーパーを実際に触ってもらい、カーペットの染み抜き体験といった、体験型ブースを出させて頂きビルメンテナンスをより身近に感じていただく事を目的に参加させていただきました。

御家族の笑顔、子供たちの笑い声を力にこれからも京都ビルメンテナンス協会の発展に全力で邁進していく所存でございます。

会員皆様のお力を借りて青年部一同頑張って参りますのでご協力の程どうぞよろしくお願い致します。



記事:平井(青年部会)

「世界の京都・まち美化市民総行動」

平成30年11月4日(日) 13:30~ 梅小路公園

去る11月4日(日)、「世界の京都・まちの美化市民総行動」が爽やかな秋晴れの中、梅小路公園にて開催されました。この活動は21年前に開始され、「世界一美しいまち・京都」の実現を目指して市民・事業者・行政が協働する取組です。

門川市長が開催にあたり、京都に来られた多くの方が、美しくて清潔なまちに感動されること、そして美しいまちには美しい心が宿って安心安全なまちに繋がることを話されました。

今年は139もの様々な団体の参加があり、パレード・街頭啓発・清掃活動のチームに分かれ、世代を超えて美化活動を行った。

京都ビルメンテナンス協会は街頭啓発に参加させていただき、携帯ゴミ袋やエコバッグなどの啓発物品を配らせていただきました。「ごくろうさま!」「がんばってな!」など声を掛けていただき、美化の気持ちが少しは伝わったのではないかと感じています。

当協会も、よりきれいなまち京都を目指して、より一層の活動を行っていきたいと考えています。



記事:高寄(広報委員会)

平成30年度「貯水槽清掃作業従事者講習会」開催

平成30年11月15日(木)9:00~ 京都ビルメンテナンス協会 研修室

平成30年11月15日(木)、貯水槽清掃作業従事者講習会が京都ビルメンテナンス協会研修室にて開催されました。

最初に京都協会公益事業委員会井上副委員長より開講の挨拶があり、そして、京都府健康福祉部生活衛生課 手塚啓治様による建築物衛生法を中心とした関係法令についての講義から始まりました。

続いて、上下水道局水道管理センター 大原丈幸様より「水と健康について」、京都協会厚生労働省登録講師の濱口英久氏、志田光則氏、深田巧美氏、井上洋氏より貯水槽清掃の方法、給水設備と設備機器、貯水槽の消毒方法、貯水槽の塗装方法について各講師より講義いただきました。

最後に、井上副委員長より閉会挨拶と修了証書が受講者に渡

され講習会は終了いたしました。

長時間の講習にも関わらず、参加者全員が熱心に受講され、明日からの業務に役立てればとの思いを持っていただけたのではないかと感じました。

本講習会は、貯水槽清掃に従事する方が1年に1度受講していただく大切な講習会ですので次年度の受講もよろしくお願ひ致します。



記事:山下(広報委員会)

第5回「KBMAボーリング大会」開催

平成30年11月16日(金)18:30~ しょうざんボウル

平成30年11月16日(金)に、第5回「KBMAボーリング大会」が京都市北区のしょうざんボウルで開催されました。

当日は初冬の訪れを思わせる、寒さ厳しい日でありましたが、68名ものご参加を頂き、ゲーム開始の場内アナウンスと共に、ゲーム開始されました。



ゲーム方式は1人2ゲームの個人戦で女性と65歳以上の方には1ゲーム25点の加点があり、みなさん優勝をめざし、和やかな中にも、真剣な眼差しでプレーをされていました。

ゲーム終了後はしょうざんボウル敷地内のレストラ

ン「リバージュヴィラ」に場所を移し、京都ビルメンテナンス協会総務厚生委員会下坊委員長の司会にて、渡守副会長の挨拶と乾杯のご発声により、交流会が開演されました。

そして、和やかな雰囲気の中、成績発表が行われ、藤井会長より受賞者1人1人に賞品が手渡され、藤井会長の中締めの挨拶で大会は閉会となりました。

記事:安宅(広報委員会)

<結果発表>

優勝	藤井 竜樹 [株]オンリー]
準優勝	藤木 敬三 [株]丸起
3位	岡本 美紀 [株]中央保健工業社
BB賞	日下部侑希 [株]浄美社

平成30年度「京しごと技能検定」

平成30年11月21日(水)13:00~ 京都府立伏見公園体育館

平成30年11月21日(水)13:00より「京しごと技能検定」が京都府立伏見公園体育館にて開催され、京都府立特別支援学校9校から120名の生徒が参加しました。今回は第3回目であり、開催場所が変更となっております。さらに先生方が検定員を務めることとなり、17名の方にご協力をいただきました。ありがとうございます。

当検定は、府立特別支援学校の生徒による日頃の職業訓練の成果の発表の場となります。生徒の向上心を育てつつ就労につながるスキルの習得と、府民や企業からの理解と信用を得ることで雇用の促進を図ることを目的としています。

検定の内容は、「単一型」乾式モップ・自在ほうき・タオルのいずれかの1種を行うタイプと、「複合型」乾式モップ・自在ほうき・タオルを一連の流れで行うタイプとに分かれており、検定員の評価結果に基づき認定証が授与されます。

検定の注意事項等の説明がなされたあと、参加生徒はそれぞれの検定を行うコートに移動し真剣に作業に取り組まれていました。今回から検定員を務めることとなった先生方も、作業をされている生徒達も、みな緊張している様子で、作業終了後に拍手がわくと、双方から笑みがこぼれています。

技能検定といった公の場で自分の努力に対する客観的な評価得ることが、特別支援学校に通う生徒達の自信に繋がると良いと思います。京都ビルメンテナンス協会は、今後も就労支援活動を統することで社会貢献をしていきたいと考えております。



記事:藤井(広報委員会)

2019年「京都ビルメンテナンス協会 新年賀詞交歓会」開催

平成31年1月11日(金) リーガロイヤルホテル京都

2019年、年頭を飾る恒例の(公社)京都ビルメンテナンス協会新年賀詞交歓会が、1月11日(金)リーガロイヤルホテル京都におきまして、高井京都労働局長、伊吹ビルメンテナンス議員連盟会長(衆議院議員)・西脇京都府知事・村上京都市副市長を始め多くの来賓並びに会員企業様にご列席を賜り、盛大に開催されました。

まず、下坊総務厚生委員長より開会宣言が行われ、藤井会長より、「外国人実習生の受入体制、協会員の会員増強など、京都協会として事業の充実を図っていきます」と年頭の挨拶がありました。

続いて伊吹衆議院議員・西脇京都府知事・村上京都市副市長他、ご来賓の方々より障がい者の就労支援に対する取組や、アビリンピックにおける顕著な成績など、日頃の京都協会の積極的な活動や取組に対する感謝の言葉をいただき、祝辞を賜りました。

そして祝電披露、ご来賓の紹介に続き、第38回アビリンピックで見事に銀賞を受賞した、京都市立鳴滝総合支援学校の楠本あやのさんに藤井会長より表彰状が授与されたのち、全国ビルメンテナンス協会佐々木副会长の乾杯のご発声により、華々しく開演いたしました。

今年も多くの方々にご参加を頂き、名刺交換や挨拶をかわしながら、一年の健闘を誓いました。

また、宴の間には「ビルメンこども絵画コンクール入選作品」がスクリーンにて披露されました。

最後に締めの挨拶として京都ビルメンテナンス政治連盟山口代表理事より一年の願いをこめた力強い言葉があり、協会並びに会員各社の益々の繁栄を祈念して、今年の賀詞交歓会はお開きになりました。

記事:渡守(広報委員会)



KBMA Information [1月から3月の予定]

【公益事業委員会】

■ビルクリーニング1級

・1月8日 協会事務局 講習会場

■ビルクリーニング3級

・1月17日午前 協会事務局 講習会場

■アビリンピック京都大会出場者練習会

・1月24日 協会事務局 講習会場

■第16回アビリンピック京都大会

・2月2日 京都府立京都高等技術専門校

【青年部会】

■委員会開催

・1月22日

【広報委員会】

■KBMAニュースVol.84(冬号)

・1月発行予定

【総務厚生委員会】

■新年賀詞交歓会

・1月11日 リーガロイヤルホテル京都

会員の変更事項

【正会員】

●新入会

■有限会社三美設備工業

代表者/代表取締役 橋本倍幸氏

〒612-8241 京都市伏見区横大路下三栖辻堂町50

TEL075-621-4748 FAX075-276-7626

(平成31年2月1日入会)

●代表者変更

■株式会社ダイケンビルサービス 京都営業所

代表者/京都営業所長 勝田英治氏

(平成30年12月1日変更)

●代表者変更

■協栄ビル管理株式会社

代表者/代表取締役社長 石川哲朗氏

■株式会社アグティ

代表者/代表取締役 齊藤 徹氏

【賛助会員】

●代表者変更

■株式会社リンレイ 大阪支店

代表者/取締役 支店長 植谷芳久氏

(平成30年6月1日変更)

事務局に関する事項

■事務員 白井 裕美(平成30年10月2日採用)

京都ビルメンニュース

第84号(2019年冬号)

Kyoto Building Maintenance Association News

編集人:広報委員会 発行人:藤井 忍
発行所:公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会
〒612-8419
京都市伏見区竹田北三ツ杭町45番地 アイビー・ビル2A
TEL:075-606-1258 FAX:075-606-1259
ホームページ <http://www.kyoto-bma.or.jp/>

ビルメンテナンスのプロ集団に仲間入りしませんか?

私たちは多くの企業様の加入をお待ちしています。

詳しくはホームページ「(公社)京都ビルメンテナンス協会検索」をご覧頂くか、協会事務局までご遠慮なくお問い合わせください。